

平成29 年度（ 28 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 29 年 11 月 1 日

1 事務事業 の 現状 (DOC)	事務事業名 No. 650101 複合施設建設事業		主管課名 生涯学習課								
	この事務事業 の位置	政策	魅力ある活力とにぎわいのまち		課長名 山崎 正勝						
		施策	にぎわいと交流のあるまち								
		基本事業	中心拠点の整備								
	(1)事業の概要										
	(仮称)図書館学習交流プラザについて、検討を進め、平成25年度中に実施設計を行い、工事発注をした。建設工事は平成25年度から27年度で行い、28年度の早い段階でのオープンを目指す。			(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)							
				名称	単位						
				基本設計策定協議会開催日数	日						
				管理運営検討委員会開催日数	日						
				その指標							
(28年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)		平成25年度に実施設計を作成し、工事発注を行った。また、市庁内で管理運営検討委員会を設置し、管理運営方法の検討を行う。施設については、供用開始を平成28年度の早い段階とする。									
29年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容									
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)			(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)								
市民			名称	単位							
			人口	人							
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)			(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)								
多くの市民に図書館を利用してもらう 複合施設において活発に生涯学習活動をしてもらう			名称	単位							
			図書貸出総数	冊							
			ふれあい交流館利用者数	人							
(4)結果(上位基本事業の意図)			(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)								
交流や集いの場を整備し賑わいを創出する			名称	単位							
			生涯学習に満足している人の割合	%							
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標											
指標	年度	単位	27年度実績値	28年度実績値	29年度計画値	30年度目標値	31年度目標値	32年度目標値			
(5)の活動指標		日	0	0	0						
		日	2	0	0						
(6)の対象指標		人	60,365	60,860	61,154						
(7)の成果指標		冊	299,252	391,887	480,000						
		人	50,612	11,107	66,000						
(8)の結果の成果指標		%	55.2	55.3	66						
(10)予算費目		会計	01 一般会計			款	10	項	05	目	01
(11)コスト		年度	27年度実績値	28年度実績値	29年度計画値	30年度目標値	31年度目標値	32年度目標値			
事業費(決算又は予算額)		単位	2,192,605	240,047	4,165	0	0	0			
A 財源内訳	国庫支出金	千円	685,000	2,277	0	0	0	0			
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0			
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0			
	その他	千円	1,507,311	237,770	0	0	0	0			
	一般財源	千円	294	0	4,165	0	0	0			
人件費 B		千円	4,469	373	620	0	0	0			
正職員従事時間×人数		時間×人	600×2	50×2	60×3	×	×	×			
正職員以外の人件費		千円	0	0							
その他費用 C		千円	800	0	0	0	0	0			
トータルコスト A+B+C		千円	2,197,874	240,420	4,785	0	0	0			
単位あたりコスト		千円/人	36	4	0						
(トータルコスト / (6)の対象指標)		千円/									

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名	No.	650101	複合施設建設事業
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？			(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？
	平成23年度 から			特に課題・意見はない
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？			
中央図書館は建物の老朽化や人口増加に伴い手狭になり拡大する必要がある。また、中央公民館は老朽化により代替施設ふれあい交流館に機能移転した。しかし、公民館機能を有しているわけではないため活動によっては制限がある。青少年ホーム等の施設についても老朽化が激しく複合施設に機能を移す必要がある。				
(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？				
変化していない		変化している		変化した内容

3 評価(SEE) 目的妥当性 有効性 効率性 公平性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？ また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務 自治事務	根拠法令 法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する 根拠法令 この事務を行う根拠又は理由	なし 市民の自主的な生涯学習活動の推進を図る	
	(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく 結びつかない	理由		
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる できない	拡大 縮小	内容	
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる できない	追加 拡充 絞込み	内容	
	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい 多少影響がある 影響はない		理由 又は 内容	
	(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？ 1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できる できない		理由 又は 内容	図書館学習交流プラザのオープンにより、図書貸出総数の増加が見込まれる
	(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある ない	庁内事業 庁外事業	類似事業名 類似事業との再編の可能性	ある ない
	(8)現在の成果水準のまま事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある ない		内容	
	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある ない		内容	
	(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある ない	現状で適正 検討が必要	内容	

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
		コストの方向性	未評価年度	事業費の方向性	未評価年度	成果の方向性	未評価年度
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	図書館学習交流プラザの完成に伴い、平成28年度で事業完了とする。					

平成29 年度（ 28 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 29 年 11 月 1 日

1 事務事業 の 現 状 ( D O )	事務事業名	No. 650102	中心市街地基本構想策定事業				主管課名	企画政策課				
	この事務事業 の位置	政策	魅力ある活力とにぎわいのまち				課長名	竹内 勇治				
		施策	にぎわいと交流のあるまち									
		基本事業	中心拠点の整備									
(1)事業の概要												
本市の中心市街地の範囲を明確にし、各種計画の足並みを揃え、平成28年度及び平成29年度の2年間で中心市街地の基本構想を策定する。						(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)						
						名 称		単 位				
						その指標						
(28年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)												
みよし市中心市街地基本構想策定業務委託業者を決定し、各種文献、統計資料等によりみよし市全域及び中心市街地における人口構造、産業構造、土地利用の推移を把握するとともに、中心市街地に関する上位関連計画や既に計画されている事業等の整理を行うとともに、中心市街地に求められている将来イメージの整理を行い、目指すべき将来像について検討を行う。一連の検討結果を「(仮称)みよし市中心市街地基本構想」として取りまとめる。												
29年度計画		前年と同様 変更あり		変更内容		構想策定後は事業廃止。						
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)						(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)						
						名 称		単 位				
						その指標						
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)						(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)						
						名 称		単 位				
						その指標						
(4)結果(上位基本事業の意図)						(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)						
						名 称		単 位				
						その指標						
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標												
指標	年度	単位	27年度実績値	28年度実績値	29年度計画値	30年度目標値	31年度目標値	32年度目標値				
(5)の活動指標												
(6)の対象指標												
(7)の成果指標												
(8)の結果の成果指標												
(10)予算費目		会計	01 一般会計				款	02	項	01	目	02
(11)コスト		年度	27年度実績値	28年度実績値	29年度計画値	30年度目標値	31年度目標値	32年度目標値				
事業費(決算又は予算額)		単位	0	175	4,015	0	0	0				
A	財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0				
		県支出金	千円	0	0	0	0	0				
		地方債	千円	0	0	0	0	0				
		その他	千円	0	0	0	0	0				
		一般財源	千円	0	175	4,015	0	0				
人件費B		千円	0	4,916	8,261	8,261	4,819	1,033				
正職員従事時間×人数		時間×人	×	330×4	480×5	480×5	280×5	60×5				
正職員以外の人件費		千円										
その他費用C		千円		268	666	222	222	222				
トータルコストA+B+C		千円	0	5,359	12,942	8,483	5,041	1,255				
単位あたりコスト(トータルコスト/(6)の対象指標)		千円/										
		千円/										
		千円/										

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名	No.	650102	中心市街地基本構想策定事業
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？			(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？
	平成28年 から			行政核、商業核があるものにぎわいのある状態とはいえないため、中心市街地の範囲を明確にし、中心市街地の将来像を示しながら、土地利用の考え方、都市機能整備の方向性、民間施設等の規制誘導の方向性、それらの実現方策を検討し、まちのにぎわいを作り出す必要がある。
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？			
中心市街地は、都市イメージを内外に印象付ける顔になる地域であるが、既成市街地には狭隘な道路が残り、生活基盤施設の整備も十分ではないため、中心市街地としてふさわしい基本構想を策定する。				
(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？				
変化していない		変化している		変化した内容

3 評価(SEE)	目的妥当性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？ また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務	→	根拠法令	法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する		
		自治事務	→	根拠法令	なし			
		(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく		理由			
		結びつかない	→					
		(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる	→	内容			
		できない	→	拡大			縮小	
		(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる	→	内容			
		できない	→	追加			拡充	絞込み
		(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい				理由又は内容	中心市街地の再整備が遅延する。
		多少影響がある	→					
影響はない	→							
(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？ 1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できる	→	理由又は内容	構想策定のため。				
できない	→							
(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しますか？	ある	→	類似事業名	ある	内容			
ない	→	庁内事業				庁外事業	ない	
(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある	→	内容					
ない	→							
(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある	→	内容					
ない	→							
(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある	→	内容					
ない	→	現状で適正						
受益者がいない	→	検討が必要						

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
		コストの方向性	削減	事業費の方向性	減額	成果の方向性	低下
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	構想策定後の平成30年度で廃止。					

平成29 年度（ 28 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 29 年 11 月 1 日

1 事務事業 の 現状 (DOC)	事務事業名	No. 650202 駅周辺整備事業費						主管課名	道路河川課										
	この事務事業 の位置	政策	魅力ある活力とにぎわいのまち					課長名	渡辺輝久矢										
		施策	にぎわいと交流のあるまち																
		基本事業	魅力ある駅前づくり																
	(1)事業の概要																		
	駅周辺地区の魅力づくり、にぎわい空間の創出として、駅前広場、駅周辺の関連施設及び市道三好ヶ丘駅前線の再整備を行う。						(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)												
							<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> </tr> <tr> <td>基本・実施設計作成件数</td> <td>件</td> </tr> <tr> <td>整備面積</td> <td>m<sup>2</sup></td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">その指標</td> </tr> </table>					名 称	単 位	基本・実施設計作成件数	件	整備面積	m <sup>2</sup>	その指標	
	名 称	単 位																	
	基本・実施設計作成件数	件																	
	整備面積	m <sup>2</sup>																	
その指標																			
(28年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)		再整備現場測量基本構想案の策定完了検査支払業務 基本構想策定業務委託（三好ヶ丘駅前広場、市道等）発注																	
29年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容																	
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)						(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)													
駅利用者						<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> </tr> <tr> <td>みよし市民</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">その指標</td> </tr> </table>					名 称	単 位	みよし市民	人	その指標				
名 称	単 位																		
みよし市民	人																		
その指標																			
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)						(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)													
駅利用者が満足し安全に利用できるようにする						<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> </tr> <tr> <td>「まちの顔づくり」の満足度</td> <td>%</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">その指標</td> </tr> </table>					名 称	単 位	「まちの顔づくり」の満足度	%	その指標				
名 称	単 位																		
「まちの顔づくり」の満足度	%																		
その指標																			
(4)結果(上位基本事業の意図)						(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)													
市民が安心して出かけられ、賑わいのある駅周辺の施設整備を推進する						<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> </tr> <tr> <td>さんさんバス利用者数</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>三好ヶ丘駅乗降客数</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">その指標</td> </tr> </table>					名 称	単 位	さんさんバス利用者数	人	三好ヶ丘駅乗降客数	人	その指標		
名 称	単 位																		
さんさんバス利用者数	人																		
三好ヶ丘駅乗降客数	人																		
その指標																			
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標																			
指標	年度	単位	27年度実績値	28年度実績値	29年度計画値	30年度目標値	31年度目標値	32年度目標値											
(5)の活動指標		件		1	1	1	0	0											
		m <sup>2</sup>		0	0	0	2,000	4,000											
(6)の対象指標		人		60,982	61,154	61,449	61,744	62,036											
		%		12.1	12.1	12.1	12.3	12.5											
(8)の結果の成果指標		人		301,581	302,000	302,000	303,000	304,000											
		人		3,470,087	3,471,000	3,471,000	3,472,000	3,473,000											
(10)予算費目		会計	01 一般会計				款	08	項	04	目	02							
(11)コスト		年度	27年度実績値	28年度実績値	29年度計画値	30年度目標値	31年度目標値	32年度目標値											
事業費(決算又は予算額)		単位	0	7,680	17,355	1,555	80,055	155,055											
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	25,600	49,600											
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0											
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0											
	その他	千円	0	0	0	0	0	0											
	一般財源	千円	0	7,680	17,355	1,555	54,455	105,455											
人件費 B		千円	0	5,586	5,163	5,163	5,163	5,163											
正職員従事時間×人数		時間×人	×	300×5	300×5	300×5	300×5	300×5											
正職員以外の人件費		千円																	
その他費用 C		千円		500	500	500	500	500											
トータルコスト A+B+C		千円	0	13,766	23,018	7,218	85,718	160,718											
単位あたりコスト		千円/人		0	0	0	1	3											
(トータルコスト / (6)の対象指標)		千円/																	

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名	No.	650202 駅周辺整備事業費	
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？			(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？
	平成28年度 から			都市再生整備計画を作成し、事業を計画的に進めるための依存財源の確保が必要。
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？			
三好ヶ丘駅は公共交通と一般交通が交錯し、ピーク時には待機車両も飽和状態となり、駐輪場も慢性的に不足し通行に支障ときたしている。これらの状況を改善し利用者の安全性と利便性を向上させる必要が生じたために開始した				
(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？				
変化していない		変化した内容		国、県の補助金の確保が難しい

3 評価(SEE)	目的妥当性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？ また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務	→	根拠法令		
		(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく 結びつかない	→	法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する		
					根拠法令	道路法	
		(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる	→	拡大	→	内容
		できない	→	縮小			
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる	→	追加	→	内容	
	できない	→	絞込み				
	有効性	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい	→	理由 又は 内容		
		多少影響がある					
		影響はない					
(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？ 1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できる	→	理由 又は 内容		依存財源も限られている		
できない							
効率性	(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある	→	庁内事業	類似事業名		
	ない	→	庁外事業	類似事業との再編の可能性			
	ある	→	ある	内容			
	ない		ない				
(8)現在の成果水準のまま事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある	→	内容				
ない							
(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある	→	内容				
ない							
公平性	(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある	→	現状で適正	内容		
	ない	→		検討が必要			
ない	受益者がいない						

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
		コストの方向性	削減	事業費の方向性	減額	成果の方向性	向上
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	将来を見据え、周辺施設の整備方針との整合を図りつつ、利便性が高くにぎわいのある空間形成をさらに進める必要がある。					

平成29 年度（ 28 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 29 年 11 月 1 日

1 事務事業 の 現 状 ( D O )	事務事業名	No. 650501 観光協会補助事業	主管課名	産業課							
	この事務事業 の位置	政策	魅力ある活力とにぎわいのまち	課長名	成田 明弘						
		施策	にぎわいと交流のあるまち								
		基本事業	観光交流の推進								
(1)事業の概要											
観光事業団体への助成を行うことにより、市の観光事業の推進を図る。伝統ある祭りや新しい祭りを充実させ、観光イメージの向上と定着を図る。			(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)								
			名 称	単 位							
			まつりの数	回							
			その指標								
(28年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)		三好池まつり：7艇の提灯舟の巡航と水中で打上花火を行なう 三好いいじゃんまつり：まつりのために作詞作曲したオリジナル踊りソングを踊る 三好大提灯まつり：3基の大提灯を掲出する									
29年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容									
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)			(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)								
三好池まつり、三好いいじゃんまつり、三好大提灯まつり			名 称	単 位							
			まつりの数	件							
			その指標								
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)			(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)								
多くの人に認知され来場してもらう			名 称	単 位							
			三好池まつり観客数	人							
			三好いいじゃんまつり観客数	人							
			三好大提灯まつり観客数	人							
			その指標								
(4)結果(上位基本事業の意図)			(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)								
みよしの三大まつりの魅力を高める			名 称	単 位							
			三大まつりの観客数	人							
			その指標								
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標											
指標	年度	単 位	27年度実績値	28年度実績値	29年度計画値	30年度目標値	31年度目標値	32年度目標値			
(5)の活動指標		回	3	3	3	3	3	2			
(6)の対象指標		件	3	3	3	3	3	2			
(7)の成果指標		人	31,000	31,000	31,000	31,000	31,000	0			
		人	28,000	28,000	31,000	31,000	31,000	31,000			
		人	58,000	59,000	58,000	58,000	58,000	58,000			
(8)の結果の成果指標		人	117,000	118,000	120,000	120,000	120,000	89,000			
(10)予算費目		会計	01 一般会計			款	07	項	01	目	04
(11)コスト		年度	27年度実績値	28年度実績値	29年度計画値	30年度目標値	31年度目標値	32年度目標値			
事業費(決算又は予算額)		単 位	53,160	44,420	51,739	47,000	47,000	30,100			
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	310	0	0	0	0			
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0			
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0			
	その他	千円	0	0	0	0	0	0			
	一般財源	千円	53,160	44,110	51,739	47,000	47,000	30,100			
人件費B		千円	7,448	7,948	12,547	10,138	10,138	10,138			
正職員従事時間×人数		時間×人	500×4	500×4	700×5	700×4	700×4	700×4			
正職員以外の人件費		千円		500	500	500	500	500			
その他費用C		千円		1,774	1,774	1,774	1,774	1,774			
トータルコストA+B+C		千円	60,608	54,142	66,060	58,912	58,912	42,012			
単位あたりコスト(トータルコスト/(6)の対象指標)		千円/ 件	20,203	18,047	22,020	19,637	19,637	21,006			
		千円/									
		千円/									

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名	No.	650501 観光協会補助事業
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？		(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？
	平成2年6月 から		観光事業団体の事業費の財源として補助金、会費、寄付金等があるが、近年の長引く不況により、企業からの寄付金の減少が予測される。
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？		
観光行政の推進と地域の活性化のため			
(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？			
変化していない		変化し新たな観光事業の企画が求められている。	
変化している		内容 H22年度より桜まつり廃止	

3 評価 (SEE)	目的妥当性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？ また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務	→	根拠法令	
		自治事務	→	根拠法令	法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する	
				この事務を行う根拠又は理由	みよし市補助金等交付要綱	
					みよし市の良さを知ってもらおう	
		(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく	→	理由	
			結びつかない	→		
		(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる	→	内容	
			できない	→		
				拡大		
				縮小		
(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる	→	内容			
	できない	→				
		追加				
有効性	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい	→	理由又は内容		
		多少影響がある				
		影響はない				
(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？ 1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できる	→	理由又は内容	積極的なPRにより市内外からの観客増員を見込める。		
	できない	→				
(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある	→	類似事業名	ある →	内容	
	ない	→				類似事業との再編の可能性
効率性	(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある	→	内容		
		ない	→			
(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある	→	内容			
	ない	→				
公平性	(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある	→	内容		
		ない	→			
		現状で適正				
		検討が必要	→			
		受益者がいない				

4 改革改善案 (PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
		コストの方向性	削減	事業費の方向性	維持	成果の方向性	維持
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	三好大提灯まつりで掲出される大提灯の大きさをギネス世界記録に挑戦することで、まつりの活性化や認知度の向上を図る。					

平成29 年度（ 28 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 29 年 11 月 1 日

1 事務事業 の 現状 (DOC)	事務事業名	No. 650502 観光総務事務			主管課名	産業課					
	この事務事業 の位置	政策	魅力ある活力とにぎわいのまち			課長名	成田 明弘				
		施策	にぎわいと交流のあるまち								
		基本事業	観光交流の推進								
(1)事業の概要											
みよし市観光行政に係る事務費 ・愛知県観光協会への負担金 ・観光事業関連旅費 ・観光事業に要する機器の維持管理費 ・西三河広域観光推進協議会への負担金					(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)						
					名 称		単 位				
					観光事業情報係会議・研修への出席回数		回				
					みよし市観光事業の情報発信(雑誌への掲載等)		件				
					その指標						
(28年度に実施 した具体的なこ の事業のやり 方、手順等)		・観光事業関係会議・研修会への出席、情報収集 ・愛知県観光協会負担金の支出 ・観光資料倉庫の維持管理 ・観光事業等情報提供 ・西三河広域観光推進協議会運営のホームページ管理									
29年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容									
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)					(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)						
市民					名 称		単 位				
					人口		人				
					その指標						
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)					(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)						
観光事業(まつり等)を通じ、みよしの良さを知ってもら					名 称		単 位				
					しるいじゃんまつり踊りグループ参加者数		人				
					三大まつりの観客数		人				
					その指標						
(4)結果(上位基本事業の意図)					(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)						
みよしの三大まつりの魅力を高める					名 称		単 位				
					三大まつりの観客数		人				
					その指標						
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標											
指標	年度	単位	27年度実績値	28年度実績値	29年度計画値	30年度目標値	31年度目標値	32年度目標値			
(5)の 活動指標		回	12	10	12	12	12	12			
		件	18	22	22	25	25	25			
(6)の 対象指標		人	60,365	60,860	61,154	61,449	61,744	62,036			
(7)の 成果指標		人	2,250	2,250	2,250	2,500	2,500	2,500			
		人	117,000	118,000	120,000	120,000	120,000	89,000			
(8)の結果の 成果指標		人	117,000	118,000	120,000	120,000	120,000	89,000			
(10)予算費目		会計	01 一般会計			款	07	項	01	目	04
(11)コスト		年度	27年度実績値	28年度実績値	29年度計画値	30年度目標値	31年度目標値	32年度目標値			
事業費(決算又は予算額)		単位	952	511	1,016	1,016	1,016	946			
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0			
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0			
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0			
	その他	千円	20	0	0	0	0	0			
	一般財源	千円	932	511	1,016	1,016	1,016	946			
人件費 B		千円	4,469	4,669	5,363	3,298	3,298	3,298			
正職員従事時間×人数		時間×人	300×4	300×4	300×5	300×3	300×3	300×3			
正職員以外の人件費		千円		200	200	200	200	200			
その他費用 C		千円									
トータルコストA+B+C		千円	5,421	5,180	6,379	4,314	4,314	4,244			
単位あたりコスト		千円/人	0	0	0	0	0	0			
(トータルコスト /(6)の対象指標)		千円/									

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名	No.	650502 観光総務事務			
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？			(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？		
	平成3年6月			から		
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？			長年住まわれている方には三大まつりが認知されているが、新たに住まれた方の認知度は低く、これらの方へのPRが必要である。新たな観光事業企画が求められている。		
観光行政の振興と地域の活性化のため						
(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？						
変化していない			変化している			
変化している			変化した内容			

3 評価(SEE)	目的妥当性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務	→	根拠法令	
			自治事務	→	根拠法令	なし
					この事務を行う根拠又は理由	市の観光事業を推進するため必要な事務事業である
					理由	
					内容	
	有効性	(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく		理由	
			結びつかない	→		
		(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる	→	拡大	内容
		できない	→	縮小		
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる	→	追加	内容	
	できない	→	拡充			
			絞込み			
効率性	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい		理由又は内容		
		多少影響がある	→			
		影響はない	→			
	(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？	できる	→	理由又は内容	積極的なPRにより、新規観光客の獲得を図る。	
1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できない	→				
公平性	(7)類似又は関連する事業はありませんか？また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある	→	庁内事業	類似事業名	
		ない	→	庁外事業		
				類似事業との再編の可能性	ある	
				内容	ない	
	(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある	→	内容		
		ない	→			
	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある	→	内容		
		ない	→			
	(10)受益者負担はありますか？また、受益者負担割合は適正ですか？	ある	→	現状で適正	内容	
		ない	→	検討が必要		
		受益者がいない	→			

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
		コストの方向性	削減	事業費の方向性	維持	成果の方向性	維持
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど						

平成29 年度（ 28 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 29 年 11 月 1 日

1 事務事業 の 現状 (DOC)	事務事業名	No. 650503	ビジターセンター管理事業				主管課名	産業課			
	この事務事業 の位置	政策	魅力ある活力とにぎわいのまち				課長名	成田 明弘			
		施策	にぎわいと交流のあるまち								
		基本事業	観光交流の推進								
(1)事業の概要											
市の北の玄関口である「三好ヶ丘駅」駅前の活性化とにぎわいの創出を目的に、みよし市ビジターセンターをカリヨンハウス1階に設置し、本市を訪れた方や市民に対し本市の産業や観光をPRするとともに、市民ギャラリーとして開放することで市民交流の場を提供する。						(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)					
						名 称		単 位			
						開館日数		日			
						その指標					
(28年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)		市のPRコーナーや市民ギャラリーとし、市民交流や憩いの場を提供した。 市の特産品の紹介及び販売を行った。 みよし市シルバー人材センターで育てられた花苗を販売した									
29年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容									
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)						(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)					
市民 三好ヶ丘駅の利用者						名 称		単 位			
						人口		人			
						乗降者数		人			
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)						(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)					
市の産業、観光、特産品及び尾三地区(豊明市、日進市、東郷町)の紹介をし、各市町の魅力を知ってもらう 市民交流の場として活用してもらう						名 称		単 位			
						来館者数		人			
(4)結果(上位基本事業の意図)						(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)					
みよしの三大まつりの魅力を高める						名 称		単 位			
						三大まつりの観客数		人			
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標											
指標	年度	単位	27年度実績値	28年度実績値	29年度計画値	30年度目標値	31年度目標値	32年度目標値			
(5)の活動指標		日	308	308	308	308	308	308			
(6)の対象指標		人	60,365	60,860	61,154	61,449	61,774	62,036			
		人	1,646,000	1,632,000	1,640,000	1,650,000	1,660,000	1,670,000			
(7)の成果指標		人	4,757	5,221	5,300	5,400	5,500	5,600			
(8)の結果の成果指標		人	117,000	118,000	120,000	120,000	120,000	89,000			
(10)予算費目	会計	01 一般会計				款	07	項	01	目	04
(11)コスト	年度	27年度実績値	28年度実績値	29年度計画値	30年度目標値	31年度目標値	32年度目標値				
事業費(決算又は予算額)	単位	3,013	2,559	2,765	2,858	2,811	2,811				
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0				
	県支出金	千円	0	0	0	0	0				
	地方債	千円	0	0	0	0	0				
	その他	千円	220	220	0	0	0				
	一般財源	千円	2,793	2,339	2,765	2,858	2,811	2,811			
人件費B	千円	745	745	689	689	689	689				
正職員従事時間×人数	時間×人	100×2	100×2	100×2	100×2	100×2	100×2				
正職員以外の人件費	千円										
その他費用C	千円		111	111	111	111	111				
トータルコストA+B+C	千円	3,758	3,415	3,565	3,658	3,611	3,611				
単位あたりコスト (トータルコスト /(6)の対象指標)	千円/人	0	0	0	0	0	0				
	千円/人	0	0	0	0	0	0				
	千円/										

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名	No.	650503	ビジターセンター管理事業
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？			(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？
	平成25年12月 から			ビジターセンターの来館者数が減少していること。 議会より、カリヨンハウス周辺利用者のニーズに即した用途にするため、ビジターセンターとしての活用そのものを見直すよう意見がある。
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？			
個性豊かな建築物であるカリヨンハウスを地域のシンボル、まちの顔とし、三好ヶ丘駅前のにぎわい創出を図ることが求められていた。				
(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？				
変化していない		変化している		変化した内容

3 評価(SEE)	目的妥当性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？ また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務	→	根拠法令	
		(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく	→	法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する	
			結びつかない		根拠法令	なし
		(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる	→	この事務を行う根拠又は理由	三好ヶ丘駅前のにぎわい創出と市のPRを行うため
			できない		理由	
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる	→	内容		
		できない		追加		
	有効性	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい	→	理由又は内容	
		多少影響がある	理由又は内容			
		影響はない	理由又は内容			
(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？ 1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？		できる	→	理由又は内容	来館者を増やすための企画やPR方法を再検討する。	
効率性	(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しますか？	ある	→	類似事業名		
		ない			類似事業との再編の可能性	ある → 内容
	(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある	→	内容		
		ない			内容	
	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある	→	内容		
		ない			内容	
公平性	(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある	→	内容		
		ない			現状で適正	
		ない	→	検討が必要		
		受益者がいない		内容		

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
		コストの方向性	維持	事業費の方向性	維持	成果の方向性	向上
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等 の見直しなど	管理運営業務の受託者を見直し事業内容を大きく変更する					